

2025年7月24日

鹿児島大学病院で

CT 検査を受けた患者さんへ

(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に役立つ知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

先進的 CT を用いた新しい診断法の開発と臨床的有用性の探索

【研究の目的】

先進的 CT が従来型 CT よりも解像度や物質弁別能力が高いか否かや、被ばくを減らしても十分な画像情報を得られるかどうかを調査、検証する

【研究の方法】

この研究では先進的 CT である photon counting CT という CT の機種を用いて撮像した画像を用いて行います。CT はスライス厚があり、微細な病変は判断が難しいことがあります。特に骨が重なる部位については骨の反射による影響が出やすく、血管や卒中、出血、骨折、固形がんの判断がしにくいことがあります。また骨に囲まれていたり、石灰化を伴っていたりする動脈狭窄病変は、元

来の CT 撮影だけでは本来の血管腔が分かりにくいとされています。そこで、先進的 CT（photon counting CT）を用いて撮影することで、これまで見にくかった病変を従来よりも見やすくすることで診断効率が高まると考えられます。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2035 年 3 月 31 日

【対象となる患者さん】

2025 年 6 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までに、鹿児島大学病院で、CT 検査を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

本施設で先進的 CT（photon counting CT）画像を撮影し、診療録から年齢、性別、診断名、超音波検査、血管造影検査、MRI 検査、核医学検査、血液検査、手術記録、病理組織を利用します。

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 田 川 義 晃

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないように加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科放射線診断治療学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実

施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番 1 号

鹿児島大学医歯学総合研究科

放射線診断治療学分野・教授 吉浦 敬

電話 099-275-5417